

CMX創発医学講演会 ※ハイブリッドで開催

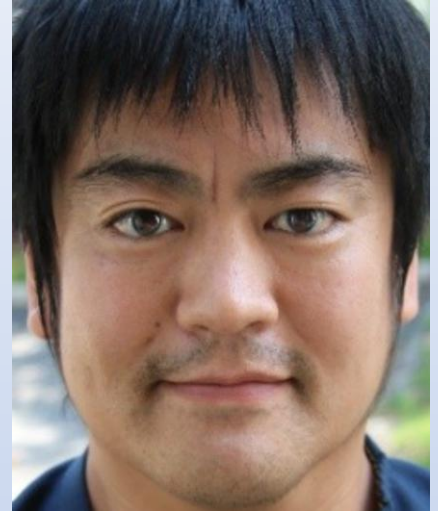
『粘膜免疫研究の最前線と 米国での研究室運営』

日時：2026年 6月23 日(火)
17:00～18:30

場所：A講義室
(臨床研究棟 4F)

講師：佐野 晃之 先生

Teruyuki Sano, Ph.D
Assistant Professor
University of Illinois at Chicago



佐野先生は、2012年に京都大学・長田重一先生の研究室にてPh.D.を取得後、ニューヨーク大学のDan Littman先生の研究室で研鑽を積まれました(参考文献1)。2018年に米国イリノイ大学シカゴ校にて独立されて以降は、腸管共生細菌が病原性CD4 T細胞を誘導し、神経系へ影響を及ぼすメカニズムの解明に取り組まれています(参考文献2)。

本講演では、これら最先端の粘膜免疫研究の成果に加え、米国における研究環境、とりわけマウス無菌環境(germ-free facility)の立ち上げ経験など、研究現場の実情についてもご紹介いただく予定です。

参考文献1:

An IL-23R/IL-22 Circuit Regulates Epithelial Serum Amyloid A to Promote Local Effector Th17 Responses
Cell 2015;163(2): 381-393

参考文献2:

Gut inflammation promotes microbiota-specific CD4 T cell-mediated neuroinflammation
Nature 2025;643(8071): 509-518

*講演は日本語で開催します

Microsoft Teams URL:

<https://teams.microsoft.com/meet/4527851365729?p=mzRChu5hb5N6TegOHI>

ミーティングID: 452 785 136 572 9 **パスコード:** QF3C772w

【主催】メディカルトランスフォーメーション研究センター

【コーディネーター】恒常性生理学分野 教授 岡部 泰賢

【連絡先】研究支援課研究企画係 (内線:5189) E-mail : k9shien@med.kobe-u.ac.jp

※本講義は大学院講義(先端医学トピックス)を兼ねております